



来年度にバトンタッチ！



『3学期は0学期』の合言葉の達成に向け、学習や委員会、係活動、休み時間など子どもたちの生き生きとした様子が見られます。特に今年度は、寒い日が続いていますが外で遊ぶ子どもが多いです。またチャイムが故障中で鳴らないけれど、時計を見ながら行動することも良くでき、すばらしいなと思います。

3月18日にはマーチングバンドの引継ぎ式がありました。6年生から4、5年生を中心とした在校生に引き継がれていきました。この日に向けて、6年生が中心となり演奏の仕方や動き方などを、楽器ごとのパートに分かれて練習していました。また、休み時間にも練習を続けるパートが今年は多くありました。今の6年生が5年生の時にも、同じ光景が見られ、6年生としての責任感や優しさが見られる時間でした。この式を通して、楽器だけでなく、佐賀関小学校の伝統も一緒に受け継がれていっています。

3学期も後半に入りました。これからいろんな場面で「進級」や「最後」という言葉を使ったり、「成長している姿」を見つけたりすることが多くなります。これからの残りの日々を大切にさせ、来年度に向けての準備を続けます。



地域とともに！

3日に『児童会感謝の会』を行いました。子どもたちのために日頃から、登下校の見守りや読み聞かせに来て下さる地域の方々をお招きして開催しました。

来てくださった方から、「挨拶がよくできる」「元気をもらっている」などの言葉をいただきました。児童からは、感謝の気持ちを込めた寄せ書きと「ありがとうの歌」をプレゼントしました。

また、火事で被災された田中地区の方々が集う会に向け、寄せ書きを作り公民館に掲示しました。すると会に参加した方々からお礼の寄せ書きが届きました。励ます側が、逆に励まされました。地域の方々のやさしさを改めて感じました。



ようこそ、小学校へ

24日に、さかのせき子ども園の年長さんが体験入学にやってきました。お迎えするのは1年生です。最初に学校案内をしました。保健室や職員室、図書室等いろいろな教室を説明して回りました。

1年生の教室では、机やロッカーの中を見せたり、ランドセルをかるわせた



りして1年生気分を味わわせていました。それから多目的ホールで、1年生になって習った鍵盤ハーモニカの演奏を披露し、最後は一緒にゲームをして楽しみました。

一生懸命に説明している1年生を見ていると、お兄ちゃん、お姉ちゃんになっているなど思えました。また、年長さんが4月入学してくるのがとても楽しみです。